



# 新しい学校づくりニュース



平成 31 年 4 月に杉並第四小学校、杉並第八小学校、高円寺中学校が義務教育 9 年間を通した一貫性のある教育校（施設一体型）に生まれ変わります。

このお知らせは、「高円寺地域における新しい学校づくり懇談会」の懇談内容など新しい学校づくりに関する情報を、保護者や地域の皆さまへお知らせするために発行しています。

今回は、第 3 回から第 8 回までの懇談会における懇談内容をお伝えします。



## グループディスカッション



第 3 回懇談会では、高円寺らしさを生かした学校像や望ましい学校を実現するために必要な新校舎の施設・機能などについて議論を深め、委員同士の相互理解も図るため、4 つのグループに分かれ、活発な意見交換を行いました。ディスカッション後には各グループから発表し、新しい学校のイメージを膨らませました。



どのグループからも「地域力を生かし、地域と共に歩む学校」こそが高円寺地域らしい学校であるという意見が出され、来年度からの基本設計に向け、子ども達の学びの場を前提に地域力を最大限にどのように生かせるか今後も意見交換してまいります。



## 先行事例視察

第 4 回懇談会では、施設一体型の小中一貫教育校の現状やその施設（校舎等）について理解を深めるため、施設一体型小中一貫教育校の先行事例である渋谷区立渋谷本町学園を視察しました。

新校の校地となる高円寺中学校の校地と凡そ同面積である渋谷本町学園における工夫は学ぶ点も多く、今後の設計に生かしてまいります。



## 高円寺地域における新しい学校づくりの基本的な考え方

第6回懇談会から第8回懇談会にかけて、「高円寺地域における新しい学校づくりの基本的な考え方」について議論を重ね、来年度からの基本設計に向けて、基本コンセプトを次のとおり決定しました。

### 1 新校の教育方針

- 子どもたちの学習・生活の場において、義務教育9年間の学びの系統性・連続性を重視した指導を行うことにより、基礎学力の定着や学習習慣の確立とともに、豊かな感性を磨き、たくましく生きる力と強い体を育む。
- 高円寺地域の特性を生かし、地域全体を「学び舎」と捉え、家庭・地域・学校が子どもたちの学びと成長について目標を共有し、職場体験活動やボランティア活動など、豊かな成長の機会を確保しながら、社会とかわる力を育む。
- これまで培ってきた就学前教育施設との連携、リーダーシップを育む教育、地域密着型のキャリア教育など、3校の優れた教育の特色を継承・発展させるとともに、教科の特性を生かした言語活動の充実を図り、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション能力を養い、社会の変化に対応していく力を育む。



### 2 豊かな人間性を育む学習環境等の整備充実

- 杉並らしいみどり豊かな、自然に触れあえ、季節感を感じられる教育環境を確保する。
- 運動習慣の確立と体力・運動能力の向上を図るため、校庭、体育館、プール、屋上運動スペースなど、9学年の子どもたちが可能な限り、体を鍛え、スポーツができるスペースを確保する。
- 特色ある教育活動の展開や習熟度別・少人数指導などの個に応じたきめ細かい指導の充実を図るための教室・設備を整備する。
- 子どもたちの交流、未就学児や地域の方との交流の場となるランチスペースを設置する。
- 特別な支援を必要とする児童・生徒に対し、小学校から中学校まで一貫した支援が行える特別支援学級を設置するとともに、個々の教育的ニーズに対応した個別支援が可能となる特別支援教室を設置する。
- 子どもたちが和太鼓、琴、阿波踊りの練習が行える防音設備が整備された多目的室を設置する。



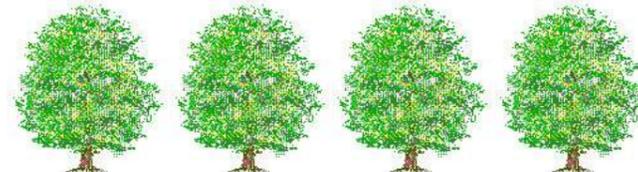
### 3 安全性が高く、地域防災の拠点となる学校

- 学校専用部分と地域開放の領域に配慮した施設配置や見通しが良い設計、防犯設備などにより、児童・生徒の安全を確保した学校とする。
- 児童の放課後の安全と良好な育成環境を確保した学童クラブ及び放課後等居場所事業を実施するための必要なスペースを設置する。
- 地震等の非常災害時に、地域の避難場所、復旧拠点として、地域のライフラインを担う十分な防災機能を備えた学校とする。
- 災害時には地域の高齢者等も利用することも配慮し、だれもが利用しやすいユニバーサルデザインの校舎とする。



### 4 地域力を生かし、地域と共に歩む学校

- 保護者や地域住民が学校運営に参画し、地域と一体となり子どもを育ていくために、「学校支援本部」や「学校運営協議会」など、学校を支える人たちの活動スペースを設置する。
- 高円寺地域が持つ地域力（教育力）を学校運営に最大限生かすとともに、家庭・地域の教育力も向上させていくために、多世代が触れ合い、互いに学び、成長する場として活用できる地域コミュニティスペースを設置する。



## ★ 3校の交流活動 ★



これまでも3校は小中一貫教育の一環として、児童・生徒がより親しく、互いを良く知り合い、思いやる心を育むため、交流活動を取り組んでまいりました。今後は、子どもたちが円滑に新校開校を迎えられるように、一層交流を進めます。

来年度からは、小学5、6年生の移動教室を杉四小と杉八小の合同で実施する予定です。今後も、学校の取組みや交流活動の様子などは、ニュースでご紹介いたします。



合同地域清掃 H26.11.7



部活動体験 H26.11.21

## 《小中合同推進委員会》



子どもたちだけではなく、教員同士の交流も進めております。月に一度、3校の全教員が集まり、9年間を通した一貫性のある教育を具現化する研究授業や教育活動の計画をはじめ、新校開校に向けて3校の交流をどのように進めていくか検討しています。

今後は、新校の教育方針など検討していく予定です。



### 【次回懇談会】

2月上旬を予定。

日程確定次第、教育委員会ホームページでお知らせします。

※懇談会は傍聴することができます。傍聴を希望される方は、会場の都合上、事前に申し込みが必要となりますので、以下の問い合わせ先へご連絡ください。

高円寺地域新しい学校づくりニュース（第2号）

平成27年1月発行



杉並区教育委員会事務局学校支援課新しい学校づくり係  
TEL 03-3312-2111(代表) FAX 03-5307-0692  
Eメール gakko-haiti@city.suginami.lg.jp

※ 懇談会の資料は、教育委員会ホームページに掲載しています。会議録については、作成でき次第、掲載予定です。

教育委員会ホームページ：<http://www.kyouiku.city.suginami.tokyo.jp>

